

福岡市障がい者生活支援事業所連絡会研修会の案内

地域の中でのヘルパーの役割

障がいのある方の地域支援の実際

日時 平成 29 年 9 月 1 1 日 (月) 13:00 ~ 16:20

場所 研修：ふくふくプラザ ホール (1階)

福岡市中央区荒戸 3 丁目 3 - 3 9 資料代 500 円 連絡会加盟事業所 無料

研修事務局 (社福) 共栄福祉会 若久緑園・ホームヘルパーステーションゆんた (中村)

TEL 092-551-4011 FAX 092-551-4012

プログラム

- 13:00 会長挨拶
- 13:15 福岡市の実践から「学齢期から成人期にかけてのヘルパー支援を通しての実践」
- 14:00 ~休憩~
- 14:05 講演「地域の中でのヘルパーの役割」
社会福祉法人滝乃川学園地域生活支援センター 本多公恵氏
- 15:05 ~休憩~
- 15:15 ディスカッション
- 16:20 終了挨拶

今こそ、ヘルパーの役割を確認し、次世代に繋ぐ大きな(ささやかな)力に！！

趣旨 福祉分野の人材不足が叫ばれている現状の中で、地域在宅支援の最前線で働くヘルパーの方たちの役割は地域で暮らす多くの障がいのある方々の暮らしを支える力になっていると感じる研修会として、東京都国立市で実践を積み重ねている本多公恵氏(滝乃川学園地域生活支援センター)を招き、福岡での実践報告も含めて、その役割の重要性について語る研修会とする。

主催・福岡市障がい者生活支援事業所連絡会 共催・FCネットワーク

～滝乃川学園について～

滝乃川学園は、1891(明治24)年に創立された日本最初の知的障害児者のための社会福祉施設です。この施設及び併設されている地域福祉サービスを利用されている方は、幼児からご高齢者の方まで幅広い年齢層にわたるため、日常生活への支援、様々な活動への支援等を、利用される方々のニーズに合わせて行っています。このような活動は、「創立当初からの精神=キリスト教(聖公会)の信仰」を根底としたものです。これは学園の創立者から変わることなく連綿と受け継がれてきている精神で、学園の定款の冒頭にも「キリスト教の精神に基づき」とさだめられています。現在では、学園敷地内に障害児入所施設(福祉型)、障害者支援施設(施設入所支援・生活介護・短期入所)・地域支援部(地域生活支援センター・レスパイトセンター・放課後こどもセンター・相談支援センター)・認知症対応型共同生活介護を設置し、また、グループホーム部は、地域での生活の場である障害者グループホーム約20寮の運営主体として、地域生活の推進も行っております。

下記にご記入の上、この用紙を送信して下さい

申し込み用紙

参加希望の方は下の欄にご記入をお願いします。

所属	<input type="checkbox"/> 支援者等 [事業所名、又は学校名] <input type="checkbox"/> ご家族 <input type="checkbox"/> ご本人 <input type="checkbox"/> 学生 <input type="checkbox"/> その他[]	
連絡先	TEL	FAX
ふりがな 名前	1)	
	2)	
	3)	
	4)	
	5)	

※ 講師に、
てみた
ありましたら、自由にお書き下さい。

是非聞い
いことが

家族 本人 支援者 学生 その他 ()

申込み窓口 社会福祉法人 共栄福祉会 若久緑園 (ホームヘルパーステーションゆんた)
(南区若久2-3-51) ※ご不明な点は、092-551-4011 (中村) まで、ご連絡下さい。

FAX 092-551-4012

研修申込締切 9月1日(金)

※加盟事業所を募集しています！！研修当日申込書あります！！
福岡市障がい者生活支援事業所連絡会は居宅介護の事業所連絡会で、障がいのある方々への生活支援を中心に行政、医療、教育、地域等との連携を含めた活動を行っている団体です。